

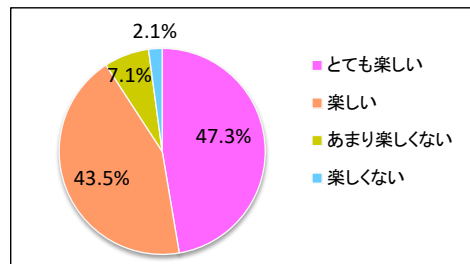
令和6年度前期 児童アンケート(学校生活アンケート)の結果

白井市立南山小学校

○ アンケート実施月 令和6年9月

1 学校は楽しいですか。

	%
とても楽しい	47.3%
楽しい	43.5%
あまり楽しくない	7.1%
楽しくない	2.1%

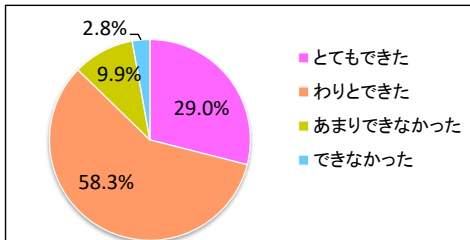


学校が楽しいと感じている児童が90%以上と高い値を示しております。これは、どの学級の雰囲気も落ち着いており、児童が全体的に学習や行事に意欲的に取り組んでいるからこそと考えております。

しかし、否定的に捉えている回答もありますので、児童の様子をきめ細かく見ながら、教職員間の情報共有、そして関係機関とも連携し、教育活動を推進してまいります。

2 学年・学級目標(もくひょう)を意識して生活できましたか。

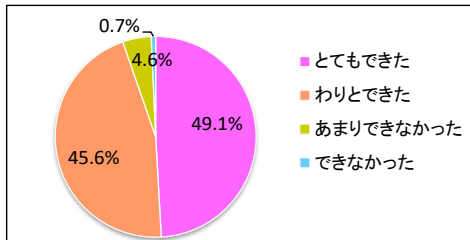
	%
とてもできた	29.0%
わりとできた	58.3%
あまりできなかった	9.9%
できなかった	2.8%



各目標を意識して生活している児童が約87%おります。学年・学級目標が、具体的に児童の意欲をかき立てる内容になっていること、保護者の皆様が活動方針をご理解の上、ご家庭でサポートをしてくださっているためと捉えております。今後も引き続き、児童が目標を自ら意識して、互いに声をかけたり、支え合いながら日常生活を送ることができるよう支援してまいります。

3 進んで授業に取り組むことができましたか。

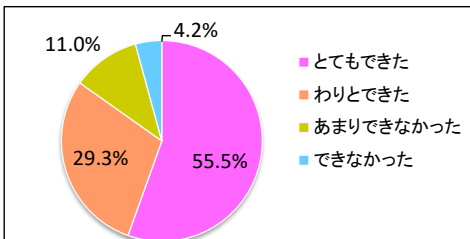
	%
とてもできた	49.1%
わりとできた	45.6%
あまりできなかった	4.6%
できなかった	0.7%



進んで授業に取り組んでいると感じている児童が約95%と高い値を示しております。協働による課題解決型学習を取り入れ、友達同士での学びの深まりにより、内発的動機が向上しているものと捉えております。一方、「あまりできなかった」「できなかった」と回答した児童がおりますので、学校全体で、個に応じた声かけを行い、学ぶ楽しさを実感できるように授業改善に今後取り組んでまいります。

4 進んで運動できましたか。(外遊びも入ります)

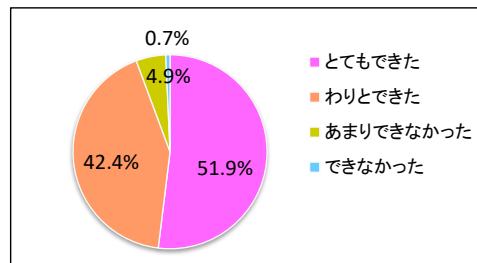
	%
とてもできた	55.5%
わりとできた	29.3%
あまりできなかった	11.0%
できなかった	4.2%



約84%の児童が肯定的な回答をしております。体育科特別非常勤講師の指導のもと、多くの児童は、「できた」「がんばった」と達成感を味わえる体育科の授業を楽しみにしております。また、運動が苦手と感じていても、楽しく意欲的に参加できる児童が増えてきました。さらに健康な体づくりのために、児童への声かけや支援の方法を工夫しながら進めてまいります。

5 思いやりの気持ちをもって人に接することができましたか。

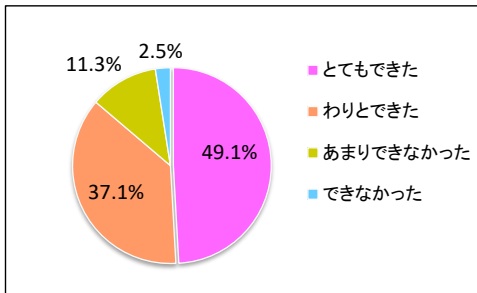
	%
とてもできた	51.9%
わりとできた	42.4%
あまりできなかった	4.9%
できなかった	0.7%



肯定的な回答が児童の94%を超えています。上級生が下級生に優しい気持ちで接することができ、全体の良いお手本になっております。これが、たてわり活動でも生かされ、困っている友達に優しく声をかける場面がたくさん見られます。少数ではありますが、否定的な回答をしている児童もおりますので、日常生活で注意深く見守り、道徳科やピア・サポートの授業を生かしながら、豊かな心を育てるよう努めてまいります。

6 三つ星あいさつができましたか。

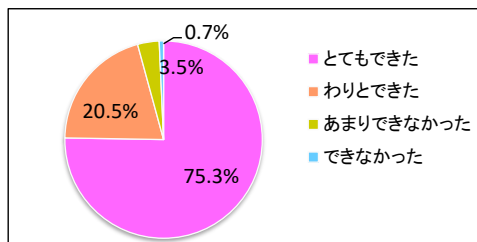
	%
とてもできた	49.1%
わりとできた	37.1%
あまりできなかった	11.3%
できなかった	2.5%



約86%の児童が肯定的な回答をしています。今年度は6年生が中心となり、南山小学校全体で、誰にでも気持ちの良いあいさつができるように活動を進めております。児童の肯定的な回答、そして「もっと良いあいさつができる」という向上心を大切に、登下校時でのあいさつや、来校者へのあいさつも自信を持ってできるよう指導を継続してまいります。

7 くつのかかとをそろえていますか。

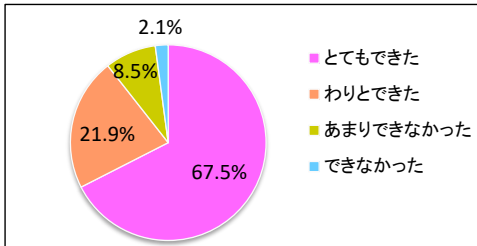
	%
とてもできた	75.3%
わりとできた	20.5%
あまりできなかった	3.5%
できなかった	0.7%



95%以上の児童が肯定的な回答をしており、高い値を示しております。教員が促すのではなく、上級生が手本を示すとともに、委員会でも積極的に活動していくことで、ほとんどの児童が習慣化していると捉えております。児童が自発的に行えることを評価することで、自信を持ち、さらなる高みを目指す集団となるよう支援してまいります。

8 家で勉強できましたか。

	%
とてもできた	67.5%
わりとできた	21.9%
あまりできなかった	8.5%
できなかった	2.1%



肯定的な回答は89%を超えております。本校では、自分で課題を見つけ、考えたり深めたりする「自学」を推奨しています。今後も、自ら学び続ける児童の育成を目指し、発達段階に応じて指導・支援を行い、自分の興味・関心に合わせて調べたり、十分でない学習を補ったりすることができるよう支援してまいります。

9 自分で、もっと勉強してみたいと思う教科や学習はどれですか。

全校児童の回答では、算数科が1番多く、全体の24.0%でした。続いて、体育科が21.9%、図画工作科が14.5%、社会科が6.4%、理科と外国語科(外国語活動含む)がそれぞれ5.7%でした。
 本校は、今年度から2年間、白井市から学力向上研究校の指定を受けており、特に算数科の授業において、協働の場を多く設け、児童の能動的な学びにつなげる工夫を推進しております。その取り組みが、児童の授業中の様子に加え、今回の回答にも表れたと捉えております。今後も、ご家庭と連携し、さらなる高みを目指してまいります。